

- 市町村の三つの課題（人不足・技術力不足・予算不足）に対し、国と大分県が連携して、支援方策等を検討し、それらを活用・調整するため『道路メンテナンス会議』を設置。

現状の問題点

- 三つの課題（人不足・技術不足・予算不足）により、点検が進まない、点検結果の妥当性が確認できない、適切な修繕等が実施できない。

新たな対応策

- 国と大分県が連携し、『大分県道路メンテナンス会議』を設置（平成26年5月26日）
 - 【体制】 ・ 地方整備局（直轄事務所） ・ 西日本高速道路(株) ・ 大分県 ・ 県内18市町村 ・ 大分県建設技術センター ・ 九州旅客鉄道(株)大分支社 の部課長等が委員
 - 【部会】 ・ 高速道路・跨道橋・道路鉄道・技術検討（症例検討会）
 - 【役割】（大分県道路管理施設の安全安心の推進）
 - ① 研修・基準類等に関する連絡調整
 - ② 点検・修繕等の促進に関する連絡調整
 - ③ 点検・措置状況の集約・評価・公表
 - ④ 技術的な相談対応
 - 【開催】（定期的な開催により情報共有）
 - ・ H26（3回） ・ H27（3回） ・ H28（2回）
 - ・ H29（3回） ・ H30（3回） ・ R 元（2回）
 - ・ R 2（1回） ・ R 3（2回） ・ R 4（2回）

